

新年度のご挨拶

令和8年度を迎えました。

私が島田病院院長として赴任してから、丸3年が経ちました。

この3年間で島田病院は大きく変貌し、成長しました。その原動力は、3病棟における治療的構造の確保にあります。

精神科医療には一つの特徴があります。それは、医療を支える基盤が各病棟の構造にあるということです。精神科における治療構造とは、建物、働く人員、そしてその中に形成される安定した仕組みを意味します。この三要素が揺らぐことなく安定していることが、患者さんの回復に直結します。これは一般身体科の病院・病棟とは大きく異なる点です。

私はこれまで、こうした病棟の治療構造を最も大切なものとして病院運営を考えてきました。今後も島田病院が安定して発展していくためには、このことを職員一人ひとりが自覚し、日々の業務の中で実現していくことが重要であると考えています。

また、地域の皆様に信頼される精神科医療を提供し、地域医療の一翼を担う病院としての役割を果たしていくことも、私たちの大切な使命です。

このたび幹部職員の大きな異動がありました。慣れた職場から新たな職場へのご苦労もあると思いますが、組織の新陳代謝と均質化を図るうえで必要なものと考えています。職員の皆さまが新しい気持ちで新年度を迎え、それぞれの部署において力を発揮されることを願っています。

「弘仁」とは、広く大きな仁の心を意味すると私は考えています。職員一人ひとりが互いを労り、思いやりの心をもって各部署の職務に励まれますよう、心よりお願い申し上げます。

令和8年4月1日

医療法人弘仁会 島田病院

院長 郡司啓文